information

富士市民活動センター　コミュニティｆ
コミュニティｆは富士市内の市民活動を応援するための施設です。

団体登録要 事前予約要 **ミーティングルーム**　継続はカなり節電対策☆ 空気循環のため、パーテーションは最小限

常時は１ブース12名の配置ですが、人数や会議スタイルによって50名ほどまで対応できます。

団体登録要 事前予約要 **特別会議室**　継続はカなり節電対策☆ こまめにON/OFF

定員12名の完全個室の会議室です。経営的な会議や、相談業務などにご利用下さい。

団体登録不要 事前予約不要 **フリースペース**　継続はカなり節電対策☆ パソコン利用のたびにON/OFF

ネット閲覧PC3台常設。自動販売機もありますので、ちょっとした打合せや休憩にご利用下さい。

印刷サービス

オルフィス

片面・両面印刷対応。資料作成などにご利用下さい。

超厚手マットも新登場!!

（※注）印刷は合計10枚以上からのご利用となります

	普通紙	厚手マット紙	両面加算
白黒 A4	3円	6円	2円
白黒 A3	4円	9円	2円
カラー A4	11円	14円	10円
カラー A3	12円	17円	10円

大判印刷

A1判・A2判・横断幕の印刷も可能です。
▸A1判…800円
▸A2判…400円
▸横断幕（1mあたり）…1000円

断裁機、折り機、丁合機も揃っています

裁断機

最大断裁厚約200枚、断裁奥行：310mm（A4長辺）まで裁断可能です。

無料

折り機

ご希望の折り方に折る機械です。用紙サイズにより不可ありです。

無料

丁合機

複数の印刷物を頁順に並べる機械です。

無料

■ イベント・団体PRなどのチラシ同封サービス

本誌「コミュｆニュース」は偶数月の１５日に富士市や静岡県下の約300箇所の団体・公共機関に郵送しております。本誌発送時にイベント情報などのチラシを同封いたします。詳しくはセンターまでお問合せ下さい。

■ こんなことといいな、できたらいいな。

コミュニティｆでは、ご要望を随時受け付けております。集客に関してや、イベント企画に関するご相談、チラシ印刷に関するお悩み、仲間集めのやり方などちいさなことでもいいのでご相談ください。また、他団体との情報を共有していけるプラットフォームのような場所になっていきたいと思います。

■ その他のサービス

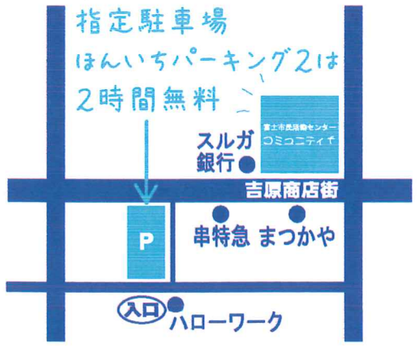
メールボックス、ロッカー、インターネット利用は無料でご利用いただけます。

その他 NPO設立相談、イベント支援、プレスリリースなど の相談を承ります

コミュニティｆ
富士市民活動センター

E-mail　info@com-f.net
HP　http://www.com-f.net
開館時間　月曜ー土曜10:00～22:00
日曜・祝日10:00～17:00

富士市吉原2-10-20　ラクロス吉原2階
TEL 0545-57-1221 FAX 0545-57-1091



Facebookはじめました。
いいね！をおしてください。
http://www.facebook.com/comf.jp
みなさまと情報交換の新しいツールとして利用していきたいと思います。

編集後記

今年はオリンピックが開催され、いつも以上に熱い、暑い夏のように感じます。さて、いよいよなでしこがアメリカとの決戦に挑みます。さらに夏の高校野球も始まりました。皆さん、熱中症と寝不足に気をつけてこの夏をのりきりましょう！９月から公募が開始させれます富士市市民活動支援補助金は３年目の今年が最後のチャンスになります。富士市の市民活動を支える補助金となります。チャレンジしてみてはいかがでしょうか？

富士市民活動センター・コミュニティｆは、ＮＰＯ法人東海道・吉原宿が指定管理者として運営を行っています

市民活動を応援するセンターの情報誌　編集・発行

コミュニティｆ
富士市民活動センター

コミュｆ ニュース

2012.08.10発行
第２４号

富士市民活動センター
コミュニティｆ
富士市吉原 2－10－20
TEL 0545-57-1221
FAX 0545-57-1091
URL http://com-f.net/
Blog http://blog.canpan.info/com-f/
Facebook http://www.facebook.com/com.jp
コミュニティｆ 検索

特集●　今年がラストチャンス！

富士市市民活動支援補助金申請はじまるよ！

イベントレポート　**よるボラ講座**

リレートーク　障害者自立生活支援センター チャレンジド・ふじ　ボランティアスタッフ 初川準子さん

なかま　**富士市オープンガーデン** 代表　井出英子さん

掲示板　**助成金情報などなど**

お知らせ　休館日のお知らせ　**9月9日**（日曜日）

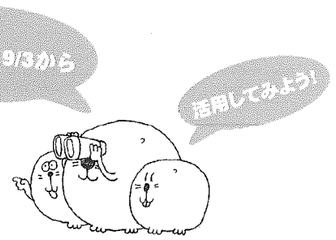
利用者アンケート実施中

利用者の会は第3土曜日

この冊子はコミュニティｆの印刷機オルフィスで印刷されてます。

市民活動を行っている団体の皆さん！

富士市 市民活動支援補助金の 申請が始まります！



東日本大震災から１年半。社会経済が変化し、行政ニーズはますます複雑で多様化しています。しかし限られた財源の中でよりよいサービスを享受していくには、行政だけではなく、市民の皆さん自身がサービスの担い手になっていくことが望まれます。
富士市では市民の皆さんとの協働を目指し、自主的かつ主体的に行う公益的な事業の支援を目的とした市民活動行っている団体を対象に**「市民活動支援補助金」**を交付しています。
この補助金を活用して、よりよいまちづくりの夢を現実に導いてみませんか？

制度内容

今回の市民活動支援補助金は、平成25年度から最長で平成27年度事業分までの対象経費の2分の1の金額について50万円を上限とし、応募できます。

交付基準（対象）

・富士市内で行う事業であること。
・一般の方を対象にした事業内容であって、参加者は不特定多数であること。
・市民生活や地域のまちづくりへの貢献が期待できる市民活動であること。

補助金額

対象事業費の2分の1以内で、交付される補助金の上限額は50万円です。

※応募があった補助金は、市が設置する選定委員会が選定した結果を踏まえて交付額が決定されます。
※基本的に全ての事業終了後に精算をし、領収書などを提出した後、交付金が指定口座へ振り込まれます。そのため事業を行う際には予め自主財源が費用です。

受付期間

書類の提出は
平成24年9月3日（月）～ 9月28日（金）
（土・日・休祝日を除く。期限厳守）

※応募を希望する団体は応募前に事業に関係すると思われる市の担当課と情報提供・情報交換等を行ってください。

応募資格

・市内に在住・在勤・在学する５人以上の人で構成され、活動拠点の事務所が富士市内にあり、市内で活動していること。
※政治活動・宗教活動・営利を目的とした活動は応募できません。
・団体の定款や規約、会則等の定めがあること。

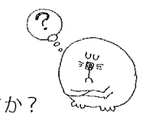
応募方法

所定の申込書（市民協働課または富士市民活動センターで配布。市民協働課のホームページからダウンロード可能）に必要事項を記入し、添付書類を添付して、**直接、市民協働課まで持参して下さい。**

※富士市役所市民部市民協働課（市役所３階北側）
月曜日～金曜日（休祝日除く）
8：30～17：00　TEL：0545-55-2701（直通）

寄附や会費を募ったり補助金制度を利用し、
市民活動に弾みをつけましょう。
ただし補助金を全面的に頼ってはダメ！！
自主財源をしっかりと確保しその上で
補助金制度を上手に活用しましょう！

市民活動支援補助金 Q&A



Ｑ１：どんな内容の事業が交付されやすいですか？

Ａ１：富士市で実施される、皆さんの生活が向上できるような公益的な事業を対象としています。また必要性、独創性、将来性、実現性、有効性などを多角的に審査されますので、他では実施していない、オリジナルな事業が良いと思います。

Ｑ２：補助対象となる経費にはどのようなものがありますか。

Ａ２：事業活動に直接必要な経費が対象になります。具体的には、事業実施のために雇用する者の賃金、講師等謝金、会場使用料、パンフレット印刷代、消耗品などが対象になります。懇親を目的とした飲食などの経費は認めていませんのでご注意ください。なお、支出の根拠となる資料や通帳などは、団体として整備しておくようにお願いします。

Ｑ3：ＮＰＯ法人でなくても応募できますか？

Ａ３：法人格の有無は問いません。富士市内に在住・在勤。在学する５人以上の構成員と、活動拠点の事務所が富士市内であればＯＫです。

Ｑ４：ヒアリングはどのようなことを聞かれるのですか。

Ｑ4：団体の概要や補助金交付の対象となる事業の内容を具体的に伺う予定です。事業内容をあらかじめ要領よく説明できるようにまとめておいてください。１事業あたり10～15分程度で、10月中旬の夜間に行います。

申請から交付までの流れ

●平成24年8月5日から公募のお知らせ

申請書配布
富士市役所市民協働課ホームページよりダウンロード、または市民活動センターにて配布。

↓

書類提出
応募申込書類を市民協働課に提出。
【平成24年9月3日～9月28日】

↓

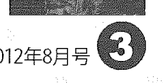
ヒアリング
説明や質問応答を含めて10分から15分程度の面接を市役所にて行います。
【平成24年10月中旬の夜間】

↓

選考・書類審査
補助を受ける条件をクリアしているか、また公益性・必要性・独創性・将来性・実現性・有効性を審査します。

↓

交付内定
補助金の交付内定。
「申込審査結果の内示」を郵送。
【平成25年2月上旬】



補助金有効活用インタビュー

次世代を担う子ども達に自立性・社会性を身につけ、心豊かで逞しく生きる力を得るために、地域住民、各種団体と共に、自然学習や生活体験、世代間交流などを通して共に育つことを目的として活動をしている**ＮＰＯ法人 富士川っ子の会 代表の柚木恵美子さん**に伺いました。

●いつ市民活動支援補助金を受給しましたか。
初回：平成21年度
２回：平成22年度～23年度

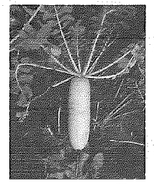
私たちはこう使っています！

●総事業費と申請額、また実際の受給額を教えて下さい。
平成21年度…補助金対象事業の全体経費：655,000円　申請額：200,000円　受給額：200,000円
平成22年度…補助金対象事業の全体経費：477,000円　申請額：200,000円　受給額：200,000円
平成23年度…補助金対象事業の全体経費：420,000円　申請額：100,000円　受給額：100,000円

●どのような目的で申請されたのですか？
富士川っ子の会では故郷の美しい自然環境の中で土に親しみ、その豊かな土壌から芽生えた農作物を食すまでの一連の食農体験を実施しています。人の命をつなぐ「食」を自分達の手で「育てる」学びから、収穫する歓びを味わう事業では、活動を通し世代を超えた交流を通し「人」としての成長を目的としています。日本の食生活の「伝統」を次世代に伝える役割を果たしていきたいと考える、継続性の必要な事業です。

●具体的にどのように活用しましたか？
里山の豊かな自然環境にある富士川っ子エコクラブ農園を主な活動拠点とし、土壌作り、種や苗の植え付け、草取りなどを経て収穫し、その恵を味わうまでの食農・食育体験をそば打ちや餅つきなどを実施しました。

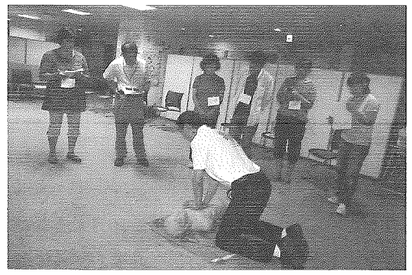
●これから申請する方にアドバイスをお願いします。
活動目的と事業計画、事業予算をきちんとたてることです。補助金は１事業に対しての申請なので、複数の事業申請が可能です。その場合は個々に申請書が必要になりますので、市民活動補助金の趣旨を知ったうえで、補助金を必要とする理由を明確にしましょう。



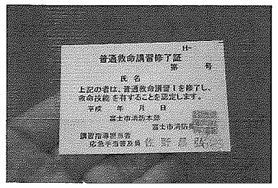
イベントレポート　●よるボラ講座スタート!

普通救命講習開催

7月23日(月)、普通救命救急講習がコミュニティｆを会場に行われました。
この講習は、仕事で昼間はなかなか時間がとれない･･･という方にもぜひお仕事帰りなどの空いた時間を使って参加してもらおうと企画されたもの。今回は、応急手当指導員の資格をお持ちの佐野昌弘さんが、ボランティアで講師を務めて下さいました。
傷病者と遭遇した時にとるべき行動の優先順位の等の説明を受け、救急隊員が到着するまでの、適切な救命処置(心肺蘇生法・AEDの操作方法)や止血法などを実践的に学びました。
参加者からは、「講習を受けて、AEDの機械に対する抵抗感がなくなった」などの声もあり、有意義な講習会となりました。



▲真剣に講習を受ける参加者の皆さん



▲参加者には後日、富士市消防本部より修了証が発行されました

「よるボラ」に参加してみませんか!?
～アフター５のプチ勉強会～

コミュニティｆでは、今後もお仕事帰りの方にも参加していただける「よるボラ」講座を企画していく予定です。自分の得意な分野をぜひ「よるボラ講座」で教えて頂ける方を募集しています。有資格者・そうでない方、ぜひやってみたいけど、どこでどうやって開催したらいいか分からない･･･など、興味がある方は、ぜひコミュニティｆスタッフまでご相談ください。あなたの経験や知識は財産です!

利用者の会は毎月第3土曜日

富士市民活動センターコミュニティｆでは、毎月第3土曜日に「利用者の会」を開いています。参加者からは、「他の団体との情報交換ができてよかった」、「また参加したい」などの声も寄せられています。センターへの要望、質問はもちろん、参加団体同士の情報交換などざっくばらんにお話をしましょう!開催時間は、館内掲示やホームページでお知らせします。多くのみなさまの参加をお待ちしています。

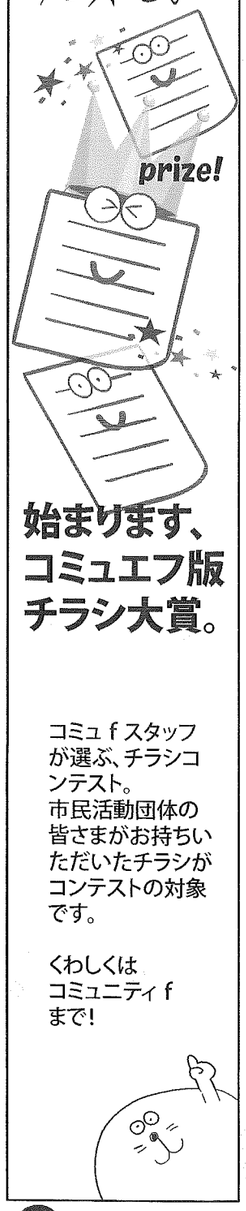
NPO用語集　あ

●アカウンタビリティ(accountability)

意味　説明責任のこと。

行政は国民に、企業は株主や顧客に対して説明責任を負っていますが、非営利組織であるＮＰＯは会費、寄付金、助成金補助金を資金源としているので、資金の使途などについてステークホルダーに対して説明責任を果たさなければなりません。問題は発生するものですが、問題が起こった時にアカウンタビリティを果たすかどうかによって組織の在り方が問われます。
(ステークホルダーとは利害関係者のこと。NPOでは顧客・行政・会員・理事・職員・資金提供者・ボランティア・地域社会などに当たります)

ステキなチラシに大賞を。



始まります、コミュエフ版チラシ大賞。

コミュｆスタッフが選ぶ、チラシコンテスト。
市民活動団体の皆さまがお持ちいただいたチラシがコンテストの対象です。

くわしくは
コミュニティｆまで!

リレートーク

今月号からリレートークがスタート!
市民活動やボランティアに携わっている方のお話をリレー形式でご紹介します。

障害者自立生活センター
チャレンジド・ふじ
ボランティアスタッフ

初川準子さん

私が、ボランティアを始めた理由

は大きく2つです。
① 転勤があり休みが不定休の主人と結婚し仕事と家事との両立が難しいと感じたこと。
② 結婚前の職業が、福祉関係であったことから、経験を活かしたいと考えたこと。
新しい土地に引越ししてきても、一定の期間が過ぎれば、また違う土地に引越し･･･。結婚して家に一人。誰ともコミュニケーションはない。「いってらっしゃい。」と「おかえりなさい。」しか言わない生活が何ヶ月か続いたら、気分が滅入りそうになりました･･･。
結婚してから自分のコミュニティは自分で作らないと、と思い、引越しした先の富士市民活動センターを訪ねました。今回、紹介して頂いたのが「障害者自立生活センター チャレンジド・ふじ」さんです。 私の活動内容は、障害を持っておられる方の事務仕事のサポートです。 コピー・FAX・代筆・書類の整理・電卓計算など当事者の方が困難なことを代わりにさせてもらっています。
スタッフの方も、違う土地から来た私を受け入れてくださり新しい土地でコミュニケーションを取れる場所があるということが今の私には何より嬉しいことです。 自治会などの回覧板の内容で分からないことや、その土地の風習・名物・名所などを聞いたりなど相談に乗っていただいたり、時には私の方が助けられています。
自分の時間を有効活用でき、コミュニティを作れる、その上で少しでも人の役に立てる。 それが、今、私がボランティアを続ける理由です。 これからも、コミュニティの場所を探しながら、私なりに、この転勤生活を楽しみたいと思っています。
今後とも次の転勤があるまでよろしくお願い致します!

休館のお知らせ

9月9日(日)

館内清掃のため、終日休館させていただきます

い・ろ・ん・な・な・か・ま

地域で活躍する市民団体を紹介します

オープンガーデンとは、自宅の庭を一般の人々に公開すること。今回は、今年2月に発足した『富士市オープンガーデン』代表の井出さんにお話を伺いました。

富士市オープンガーデン

代表　井出（いで）　英子（ひでこ）さん

■問合せ先
富士市オープンガーデン事務局
鈴木　良子（よしこ）　方
TEL 0545-61-4370

Q.『富士市オープンガーデン』の設立の経緯を教えてください。

近年、静岡県内においてもオープンガーデンがとても盛んになってきました。
富士市も昨年まで、富士北まちづくりセンターにおいて、「オープンガーデン講座」を3年間開いてきました。昨年夏、講座の講師を務めた3人が中心となり、富士市も立ち上げたいという思いが強くなり、準備を進めてきました。講座の修了生や一般から募集した個人の庭25ヶ所、フラワーロード2ヶ所が集まり、市と県の協力を得てガイドブックもでき、本年2月28日に発足しました。

Q.具体的にはどのような活動をされていますか。

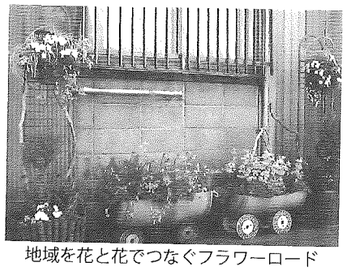
会員個人のお庭を公開しています。それぞれのお庭によって一定期間のみ公開、または通年公開するなど様々です。
また年1回一斉公開を行い、この日は予約なしで見学できます。自宅で余った花などは、地域の花壇や空き地などに植えるよう心がけています。オープンガーデンは多くの人達に見てもらうことで励みになり、お互いに植物や庭づくりの知識も得られ交流の輪が広がるよう活動しています。

満開のバラの中で楽しむ、
加島の里いきいきクラブの皆さん

会員宅でオープンガーデンを楽しむ

Q.問題点などはありますか。

改善したい点は、駐車場です。ある程度各自で確保しておりますが一斉公開のときは多くの人が見に来ますので、駐車場が足りません。路上駐車は近隣に迷惑がかかりますので、解決方法をそれぞれ考えてもらっています。
また、一斉公開以外は予約が必要なのですが、予約をしないで突然来る人が多々あります。ぜひマナーを守ってほしいと思います。



地域を花と花でつなぐフラワーロード

Q.今後、どのような活動をしていきたいと考えていますか。

会員、一般に向けて花に関わる知識を深める講習会を開きたいと考えています。また、他市のオープンガーデンを視察研修し、見聞を広めたいですね。
そして会員の中には5年前から花が満開のときに、地域の老人施設の入所者を招待して喜んでいただいていますが、これからもこのような会員と地域の繋がりを大事にしていきたいと思っています。

オーナー会議

Q.読者の方にメッセージをお願いします。

来年度の新入会者を募集しています。（締切は10月31日）
または、公開できるお庭をお持ちの方の情報をお寄せください。

市民活動団体からの催事・お知らせ

掲示板

講演

富士発：女と男のフォーラム
こどもたちに伝えたい　食べることの大切さ9

お米は命　人間の能力はお米で変わる

■日　時：平成24年9月2日（日）
13：00～

■場　所：フィランセ西館　4階大ホール
（富士市本市場432-1）

■講　師：野末　倍由氏（光郷城 金銀（こうごうせいきんぎん）代表）

■参加費：無料
（無料託児あり。8/25までに要申込。）

■内　容：13：30～　事例報告
富士市田子浦小学校栄養職員
遠藤　貴子さん
富士市のエコファーマー出前授業
安藤　徹哉さん

■申込み：090-4866-0228（小櫛）

体験

農業体験してみよう！

第2回　「畑の学校」で楽しく農業体験しよう会

■日　時：平成24年10月13日（土）
10：00～11：30（雨天中止）

■内　容：野菜栽培の話、肥料の話、土に触れる（農具の使い方と土を耕す体験）、収穫体験（さつま芋、落花生）
試　食：掘りたてのさつま芋を石焼きいもにして

第3回　「畑の学校」で楽しく農業体験しよう会

■日　時：平成24年12月1日（土）
9：30～12：30（雨天12月8日）

■内　容：食農の話、食育の話、野菜の生育観察、生産管理（間引き、土寄せ作業体験）
試　食：白糸無農薬栽培米で餅つき大会
*各回参加費無料。

■場　所：定年帰農集団　新鮮組畑
（富士宮市粟倉377）

■申込み：新鮮組　090-9309-0735（中川）
富士宮市役所行政課　0544-22-1446（小田）

NPO支援助成金情報

＊時間の経過に伴い、情報が更新されている場合があります。
詳細は、センターHPまたはスタッフまでお尋ね下さい。

助成制度名	カテゴリ	実施団体	応募締切
エイブル・アート・アワード	障害　創作活動	NPO法人　エイブル・アート・ジャパン	8/31
NFD one leaf fund	環境保全	日本フラワーデザイナー協会	8/31
2012年度チャリティープレート助成金	障害者	特定非営利活動法人　日本チャリティープレート協会	8/31
第6回かめのり賞募集　アジア・オセアニアとの若い世代の交流を支援	国際交流 アジアオセアニア 青少年 語学教育	公益財団法人　かめのり財団	9/14
「子どもたちの"こころを育む活動"全国大賞」募集～あなたの活動の輪をひろげませんか？～	子ども	公益財団法人　パナソニック教育財団	9/28
（福）静岡県社会福祉協議会 民間社会福祉施設運営費助成事業 社会福祉事業振興のための助成事業（特別助成）	地域福祉	（福）静岡県社会福祉協議会	10/31
（福）静岡県社会福祉協議会 民間社会福祉施設運営費助成事業 社会福祉事業振興のための助成事業（一般助成）	地域福祉	（福）静岡県社会福祉協議会	12/21
「ＬＵＳＨチャリティバンク」助成	東日本大震災	ラッシュジャパン	毎月月末
アウトドア自然環境保護基金プログラム	環境	コンサベーション・アライアンス・ジャパン	通年
ふじのくにＮＰＯ活動基金	社会貢献	ＦＮＣふじのくにＮＰＯ活動センター	通年